

令和3年11月 定例教育委員会 会議録

■日 時 令和3年11月11日(木) 16:00～17:00

■場 所 役場3階大会議室

■参集範囲

教育委員 帯刀教育長、湯澤委員、鈴木委員、熊谷委員、庄司委員

事務局 福島事務局長、高野公民館長、清水局長補佐兼学校教育係長、松島こども支援係長、寺沢社会教育係長、久保田文化財保護係長、前田こども家庭総合支援室係長、木村給食センター長、原総副園長

1、開会

2、教育長あいさつ

新型コロナに係わっては、全県レベル1となり下伊那地域も落ち着いていますが、学校でも感染防止については、徹底していただようお願いします。先月の定例教委の時に学校長の方から全国学テの報告がございました。今日、全国学テの子どもたちの質問紙と成績のクロス集計を眺めておりました。その中で、中学生の質問紙で「当てはまる・どちらかといえば当てはまる・どちらかといえば当てはまらない・当てはまらない」という風に答えた人たちが、成績がどうなのか、平均が出るようになっています。例えば、家でどのくらい勉強しますか？「4時間・3時間・2時間・ほとんどしない」の選択肢があるとすれば、その成績が上から、(4時間の方)から高いかと言えば、実はそうではない。まったくしない子の平均点の方がすごく高かったりする。という結果になりました。ですがすべてに点数と、一致してこないのが一つだけありました。それは、国語の授業です。国語の授業の内容が良く分かりますかという質問で「よくわかる・どちらかといえば分かる・分からない」という選択肢で、照らし合わせておると、国語の点数と、数学の点数が上からずっと下がってきていました。学校長の報告の中にも、「読む力」というのを強く言われました。読んで理解する力が国語の時間で分かると、そのところだけが一致しているのがない場合、そこに先生方が苦しめられている。非常にそこに関わっているのではないか、というように見させていただきました。そんなところに力を入れながらやっていきたいなと思います。

3、協議・報告事項

(1) 飯伊市町村教委連絡協議会の報告について(別添資料①)

非違行為の根絶に向け、ハラスメント防止、体罰の防止、交通法規遵守について。体罰の防止では、職員同士のお互いにきちんと言い合える同僚性が大切であること、また子どもと職員は人格の上では対等であることから相手に敬意を払う態度で指導を行う

こと。交通安全では、日没が早くなるので運転には十分注意をする。学校運営については、児童生徒の事故が増えている状況。子どもの特性に応じた言葉かけやクールダウン等の対処方法を取り丁寧な指導、対応を。学校における働き方改革については、各校において時間外在校等時間の縮減に努めていく。

(2) 各係からの報告

◆授業改善検討会について

第1回会議の報告について

10月22日に第1回を開催。各校ICTの取り組みについて発表をした。南小はタブレットの活用が進んでいるとのこと、北小は児童会での利用も進めている、中学は生徒自身が授業の中で自分の意見を伝え合うことが苦手なのでそういった場面で活用をしていきたい、とのこと。若い先生が授業づくりをすることが重要。ベースは授業をする力であり、一人の力ではなく、仲間と協力してやるようにしていきたい。

(湯澤委員)

悩んでいるのは、若手だけでないと思う。逆に若手から教わるのも大事。子ども一人一人に自ら考えさせる力と、授業をコーディネートする力が大事ではないか。授業を見合い、自分の授業改善につなげてほしい。

第2回会議について(別添資料②)

10月15日に南小学校においてロイロノートを使った公開模擬授業を実施。教育委員の皆さんも是非参加いただき、ロイロノートについての理解も深めてほしい。

(湯澤委員)

長野県は不登校生徒が多い。コロナの影響も大きいですが、昨年度の報告で長野県は、全国3番目であった。不登校の理由にあげられているのは、学業不振、先生不信が圧倒的で、全国の倍以上となっている。ICTを不登校の生徒に活用すべきではないか。不登校の生徒は対人関係が苦手な傾向にある。また、基本的な授業づくり、分かる授業を大切にすべきだろう。そこができないと、ICT活用もできないと思う。基本的なことができ、そのうえでICTを活用する必要がある。授業の中で、教師が子供たちにどう向き合おうとしているか知りたい。

(庄司委員)

研究授業はオンラインでもやっているのか。

(帯刀教育長)

外部講師ではなく、各学校の先生方の授業を模擬として実施し研修している。

◆学校教育係

・ICT教育の推進について

タブレットの持ち帰りの試行を実施。この目的としては、家庭内でネットがつながるか、またルール作りに向けたきっかけづくりとしている。今回広報で特集を組み、ロイロノートについて2学年の篠原先生に取材を行った。南小・中学では、若手・中堅の先生方を中心に授業を見学し合う事も行っている。

(熊谷委員)

自分の子どもも5年生で実際一緒に接続をやってみた。閲覧可能な設定、制限の確認をした。家庭内での指導も大切だと感じた。

(事務局)

全ての確認は、学校だけでは難しいので、家庭での協力もお願いしたい。是非、保護者の皆さんにも利用してみてほしい。一緒に利用したり、見たりしてもらうことも持ち帰りの大きな意義である。

◆こども支援係

・新園舎建築の進捗状況について

認定こども園ばどまは建設は順調に進んでいる。来年度の入所については、定員を満たす申し込みがあった。新みつば保育園は、農振除外の許可は年内に、問題なければ、年度内には道路工事に着手予定。

保育園の民営化に向け、委託先2法人と町長による対談を実施。その内容を広報に掲載していく。

◆社会教育係

・アスリート講演会について

日 時 12月18日(土) 13時30分～

カヌー羽根田選手をお招きし、熊谷委員、壬生町長との対談形式によるアスリート講演会を実施。県の元気づくり支援金を活用。2028年国体実施に向け意識の醸成の機会としたい。

(熊谷委員)

オリンピック・パラリンピアンといったことを入れて広報していただきたい。

◆文化財保護係

・特別展「高森の道～今残しておきたいふるさとの風景～」(別添資料)

日 時 11月2日～12月12日

秋葉道、様々な道が消えつつある中、調査を実施し、その成果を資料館で展示してい

る。元気づくり支援金を活用し製本し配布予定。

(3) その他

成人式を10月31日に実施。74名の方が参加いただき、担任や級友との懇談ができ非常に良かった。令和3年度成人式は予定通り実施。抗原検査は実施する予定。

町民の皆さんに作成いただいた折り鶴を広島へ送り、11月16日には町長が広島市を訪問し奉納させていただく予定。

6、日程等

11月21日(日)	8:00	高森町駅伝大会
11月26日(金)	15:00	下伊那北部地区町村教育委員会研修会
11月29日(月)	8:30	中学みらい懇談会

7、閉会

【次回育委員会】

◆ 12月14日(火)

定例教育委員会 午後3時～

※三校学校長からの学期末報告をいただきます。

総合教育会議 午後4時～

※三校学校長も出席いただき開催します。